

# 完成品エアーヒータの型名指定方法

品種類別 電圧 - 電力 / (管サイズ)(吹出口形状)(構造分類) / エアーの入口仕様-出口仕様 / オプション

黒字の項目と青字の項目は必須(省略不可)。緑字の項目は省略可(標準仕様となる)。緑字の項目で1つのみを記入した場合は熱風出口をさす。

品種類別	S A H	標準形エアーヒータ。オプションとしてセンサー可
	P A H	白金発熱体のヒータ。センサーのオプション可
	C L H	クリーンヒータシリーズ。センサーオプション可
	M A X , T S H , N C H , 800 X , e t c .	専用ブランド名

電圧 - 電力	例えば 200 v - 650 w と表記。ただし 200 - 650 の様に v , w を省略してもかまわない。
---------	--

管サイズ	適合石英管の外径サイズの整数部分(1~2桁)で表す。主に使うのは 4, 6, 10, 15, 18, 29, 38。そのなかでも10と15が主力商品 大型ヒータで複数の管を束ねた構造の場合、例えば18*6(18管が6本)と記す。クリーンヒータの様な二重ガラス構造の場合、外側のガラス管外径
------	---

吹出口形状	A ストレート B 絞りノズル(ラッパ状も変形ノズルもB型と拡大解釈する) C スリットノズル P 先端ネジ X 上記以外の特注仕様
-------	--

構造分類	H 金属ケース標準型(入口がネジ) F 金属ケースで入口がワンタッチ継手 M 金属ケースで入口がホース口 ハイベック社はB Mp 金属ベースのみ保護管無しの品種 G セラミックベースで入口がホース口 ハイベック社はC X 上記以外の特注仕様
------	---

オプション	オプション指定では新たな機能, 部品が加わる場合には + を付ける。特殊な材質の指定だったり、寸法が異なるだけのときは + を付けない  + S ⇒ センサー ( K 熱電対 ) 付き。 + 2S はセンサー 2 系統付き + S(d) は素線径 d が標準ではない場合の表記方法 + S(R) はセンサーが R 熱電対の場合 + S(L) はセンサー位置 (L) が標準で無い場合の表記 + 2S(L1/L2) は 2 センサー型でのセンサー位置表記 + S(L/C) はセンサー位置が L で中心配置  (TF) ⇒ テフロン電線仕様
-------	--

オプション	<p>S=L ⇒ センサーリードが L mm。「=」は省略可</p> <p>P=L ⇒ 電源リードが L mm。「=」は省略可</p> <p>S=L1, P=L2 ⇒ センサーリードが L1 mm, 電源リードが L2 mm</p> <p>S, P=L ⇒ センサー, 電源リードとも L mm</p> <p>+ MT ⇒ 金属保護管を追加</p> <p>(TF) ⇒ テフロン電線仕様</p> <p>+ CP ⇒ 石英管をセラミック管に変更</p> <p>長さなどを示す数字の単位が「mm」の場合は単位を省略する。それ以外の場合は必ず単位を明記する事</p>
-------	--

オプション 記入例	<p>+ S ⇒ センサー付き</p> <p>+ 2S ⇒ 2系統のセンサー付き</p> <p>S5m, P3m ⇒ センサーリード 5 m, 電源リード 3 m</p> <p>S1m(TF), P1m ⇒ センサーリード 1 m (テフロン), 電源リード 1 m</p> <p>S, P1.5m ⇒ センサー, 電源リードとも 1.5 m</p> <p>S(18/147) ⇒ センサー位置が 18mm と 147mm</p> <p>S(12/-30) ⇒ センサー位置が 12mm と マイナス 30mm</p> <p>S(20/C) ⇒ センサー位置が 20mm で センター配置</p> <p>S, P1m(TF) ⇒ センサー, 電源リードとも 1 m で テフロン仕様</p> <p>特 ⇒ 特殊な仕様が含まれるので、要図面参照</p>
--------------	---

以下は型名表記の実例

型名表記 (例)	仕様内容の解説
SAH100-150/10AF6	SAHの100v-150w, 10AF6(加熱管 10, A型, ワンタッチ継手 6用付)の標準仕様
MAX100-180/6PM/M8	MAXの100v-180w, 6PM型(加熱管 6, エアー出口がネジで入口がホース口)。熱風出口はM8ネジ
SAH100-350/10PH/(R1/4-M12F)	SAHの100v-350w, 10PH(加熱管 10, PH型 先ネジ, 金属ケース) エア-IN:R1/4, OUT:M12F
MAX100-180/6BM/ 2/S, P1m(TF)	MAXの100v-180w, 6BM(加熱管 6, BM型(B型ノズル, 金属ケース, ホース口), 熱風出口 2, センサー及び電源リードともテフロン仕様で 1 m
CLH200-300/15PH/(R1/8-R1/4) /+S(0.32)	CLHの200v-300w, 15PH型。エア-入口がR1/8, 出口がR1/4。センサーリードは素線径 0.32
SAH200-1.2k/10*6PH/(R1/8-R1/4)	SAHの200v-1.2kw, 10*6PH( 10加熱管が6本入のPH型) エア-入口R1/8-出口R1/4
SAH220-12k/18*6XH/+2S	SAHの220v-12kw, 18*6XH型( 18加熱管が6本入, XHは特注仕様のH型)。2センサータイプ
PAH100-800/10AH/+S(R)/S1.5m	PAHの100v-800w, 10AH型。センサー(Rタイプ)付。センサーリード1.5m

## エアー入口仕様 詳細

H 型の場合 ⇨ R1/8, R1/4, R3/8, M12, M22, M8 など。尚インチサイズのネジの表記は「/」が区切り記号と混乱するので( )でくくる。尚、PTという表記はRに変更する。 1/8PT (R1/8), 1/8PT-1/4PT (R1/8-R1/4)  
メネジの場合はFを追記する。 (例) R1/4F, M12F

F, G, M 型 ⇨ 構造分類、例えばFの後に適合チューブ外径を示す数字6とか10を入れる。G, M型の場合はGとかMのみの場合は標準のホースサイズ。特殊な場合はホース口外径を示す数字5とか12を入れる。

最も標準的なエアー入口サイズ(記入を省略した場合はこの仕様となる)

石英管外径⇨	4	6	10	15	18	29
- H 型の場合	—	—	R1/8 T	R1/8	R1/4	R3/8
- F 型の場合	—	—	6 用	10用	10用	—
- G 型の場合	—	—	10ホース	10ホース	—	—
- M 型の場合	2.5 ホース	3 ホース	10ホース	—	—	—

## エアー出口(熱風吹出口)仕様 詳細

A 型の場合 ⇨ 記入なし

B 型の場合 ⇨ d 又は d \* L (吹出口内径 × ストレート部長さ)

C 型の場合 ⇨ t \* w (スリット隙間 × 横幅)

P 型の場合 ⇨ (R1/8F), (R1/4), (R3/8), M5, M12F, M22 など

最も標準的な吹出口サイズ(記入を省略した場合はこの仕様となる)

石英管外径⇨	4	6	10	15	18	29
A H 型の場合	—	—	8.5	12.5	15	25
B H 型の場合	—	—	2.0	2.0	4.0	6.0
C H 型の場合	—	—	0.5*26	0.5*26	1.0*26	1.0*26
P H 型の場合	—	—	M12F-P1	M17F-P1	M21F-P1	M32F-P1
A F 型の場合	—	—	8.5	12.5	—	—
B F 型の場合	—	—	2.0	2.0	—	—
C F 型の場合	—	—	0.5*26	0.5*26	—	—
P F 型の場合	—	—	M12F-P1	M17F-P1	M21F-P1	—
A G 型の場合	—	—	8.5	12.5	—	—
B G 型の場合	—	—	2.0	2.0	—	—
C G 型の場合	—	—	0.5*26	0.5*26	—	—
A M 型の場合	3	4	8.5	—	—	—
B M 型の場合	1.5	1.5	2.0	—	—	—
C M 型の場合	—	1.0*3	0.5*26	—	—	—
P M 型の場合	—	M5F-P0.8	M12F-P1	—	—	—